

ナラ大連寺、舊說会場面

一一五

友渉、經圓 本要求、主要実行第一項團体交換權、確認  
ハ会社側ニ於テ大体賀賀川事ニ同意シ其他、全般ニ前開同  
様程度、西谷ヲ甚フハ皆古タリシガ一志該圖答ニ賛成側才二  
実行本願ニ内示スル所アリ、該本願ニ於テ要議十キヤ、第  
一実行未員及敷津介工場硬派分子不平ヲ稱シ、心譖セズ同  
題、眞矣トスニ所、第一項即チ團體交換権、確認ヲ得ルモ  
第二項、關係ヲ顧慮シ今ナシ内唇ヲ明確ニセシムトテ、要  
望シカス項解僉手書入金額、擇額ヲ希望至ス向モアリテ  
一致セサル存ノ入社、之ヲ西谷、榮表、賈諸ニ居リ引  
続中継議論ニ取リ之ヲ討策ヲ確立スルニ至リス  
友愛令、軍勦 大段聯合令ハ積極的應援ヲ取、暫シ  
形勢觀望中、次第件々益々紛糾迄告易ニ解决、望七十  
社、口傳アガヤリ

七日午前其事務所ニ開西勞働同盟会（東部大阪市）麻  
合会、モハ日本急便了令ヲ開キ、於國賄主、摩多公次ハ等  
天列席シ、本年一月議論ニ向スル態度ヲ決スノ、物議シ絶句  
同賄会トシテ、志松、コトニ決シ、同僚、翁也、此の件に付シ  
大段檄文ヲ作製シ、大阪市外、勞働組合共英主ニ發送セリ  
而宣言及決議文ヲ發表シ、一面傳拂、拂曉ヲ期シ、新  
社、口傳アガヤリ

## 檄文

（四七）

友愛令開西急便全體、終勦  
大阪市、全労働者、今ヤ同舟、同舟、同舟、同舟、  
行ヤニトス

廿四